

## 4-1 特定の店舗だけ陳列を変更する (店舗モデルを開く)

## 概要

実施モデルを店舗に割り付けると、割り付けた店舗ごとにモデルが自動で生成されます。  
特定の店舗だけに陳列の変更などがある場合、店舗モデルを編集することができます。

## 起動方法



## 操作方法

開く(棚割モデル選択)

実施 提案 **店舗** 外部棚割モデル

部門  \*

カテゴリ  \*

店舗  \*

棚割世代

棚割変更日  年  月  日

検索(Q)

一覧表示  表示設定(Y)

カテゴリ(コード)	カテゴリ(名称)	店舗(コ...	店舗(名称)	棚割変更日	更新日
1000	飲料	40300	東京店	2016/12/21	2019/04/24
1010	調味料	40300	東京店	2016/11/23	2016/11/22
1020	乳製品	40300	東京店	2015/01/24	2015/01/23
1020	乳製品	40300	東京店	2015/06/20	2015/03/21
1030	調理品	40300	東京店	2015/01/15	2015/01/01
1030	調理品	40300	東京店	2015/01/24	2015/01/01
1030	調理品	40300	東京店	2015/02/15	2015/01/01

選択(S) 削除(D) 出力(P) 取消(E)

27 棚割モデル情報を表示しています。

## 店舗モデルを編集、保存する

1. [棚割操作] - [開く] をクリックします。
2. [店舗] タブより [店舗] を指定します。(必須)  
[部門] や [カテゴリ] を検索条件として必要に応じて指定します。
3. 「棚割世代」を選択します。

現状棚割	現時点で採用されている棚割モデル (棚割変更日が直近過去の棚割モデル)
未来棚割	次回以降に予定している棚割モデル (棚割変更日が未来日付の棚割モデル)
過去棚割	以前に採用していた棚割モデル (現状棚割以前の過去の棚割モデル)
入力日の直近過去	入力した日付から直近過去の日付で採用されている棚割モデル (棚割変更日が入力した日付の過去直近のモデル)

4. [検索] をクリックします。
5. 一覧内から棚割モデルを選択し、[選択] をクリックします。
6. 店舗モデルが表示されます。陳列を変更し [棚割操作] - [保存] - [上書き保存] をクリックします。

## 特記事項

- 過去棚割の店舗モデルは上書き保存できません。
- 現状棚割の店舗モデルを編集し、上書き保存する場合、棚割変更日が本日より前の日付でも保存できます。
- 店舗モデルを開く際、店 POWER の環境設定で「棚割保存を禁止する (店舗)」が有効になっている場合には選択ボタンは表示されず「読み取り専用で開く」ボタンが表示します。